

事務事業評価シート

(H.30)No.	3264	(H.29)No.	3264
-----------	------	-----------	------

事務事業名	特定不妊治療費等補助事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	健康・子育て支援室	山崎 美穂	

会計区分	事業コード	251504
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 衛生費	母子保健事業	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 母子保健事業費	特定不妊治療費等補助事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	3	子ども・子育て支援
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
少子化対策及び不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減
事業内容
少子化対策の一環として、不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療に加え、不育症、第2子以降の特定不妊治療費助成、また一般不妊治療費(健康保険対象外)の治療費の一部を助成する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	三重県特定不妊治療費等助成事業の上乗せ、一般不妊治療費及び不育症治療費等補助金事業等 申請予定件数 35件 補助額 2,724千円(うち2分の1が市単独上乗せ分)		三重県特定不妊治療費等助成事業の上乗せ、一般不妊治療費及び不育症治療費等補助金事業等 申請予定件数 34件 補助額 3,000,000円	
	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)		
	三重県特定不妊治療費等助成事業の上乗せ、一般不妊治療費及び不育症治療費等補助金事業等 申請予定件数 34件 補助額 3,000,000円	三重県特定不妊治療費等助成事業の上乗せ、一般不妊治療費及び不育症治療費等補助金事業等 申請予定件数 34件 補助額 3,000,000円	三重県特定不妊治療費等助成事業の上乗せ、一般不妊治療費及び不育症治療費等補助金事業等 申請予定件数 34件 補助額 3,000,000円		

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		2,724千円		3,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円
内訳(千円)	国・県支出金	1,362		1,500	1,500	1,500	1,500
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	1,362	0	1,500	1,500	1,500
人工数	職員	0.20人		0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	1,480千円	0千円	1,480千円	1,480千円	1,480千円	1,480千円
①+②総事業費	0千円	4,204千円	0千円	4,480千円	4,480千円	4,480千円	4,480千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の実績評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
今年度は、昨年度並みの実績数であった。不妊治療の経済的負担を補助することで少子化対策の一部を担っている。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
一般不妊治療費の助成についてまだ市民への周知が不十分なため、広報やHP等で周知を図っていく。将来的には拡大も視野に入れつつ、今年度は現行のまま継続する。

6. 事務事業の取組に関する市の計画